

<p>目指す学校</p>	<p>「生きる力を育み社会へつなげる文武両道の中堅進学校」</p>		<p>【スクール・ポリシー】 「自主自律」・「文武両道」の実現を教育目標とし、外部と連携したキャリア教育、地域に根差した教育活動を通じて、思考力、基礎学力、実践力、人間力の4つの力を育み、社会を生き抜く強い「個」を育成する。</p>				
<p>「グラデュエーション・ポリシー」が備わった人物の育成するため、「カリキュラム・ポリシー」に基づき教育課程を編成・実施し、「アドミッション・ポリシー」に適った生徒の入学を期待する。</p>							
<p>中期的目標と方策</p>	<p>【学習指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の学力向上を図り、GMARCHや日東駒専レベルの大学等、生徒の希望する大学に合格できる学力を身に付けさせる。 新しい社会の変化に対応できる新しい学びを推進するため、策定した本校スクール・ポリシーを踏まえた教科指導を実践する。 	<p>【進路指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進路指導部の主導による進路指導を展開し、学習指導と進路指導の連携により、進学実績の向上を図る。 一般選抜での大学合格に目標を置き、多くの生徒がより高い目標を設定して受験に向かう環境を整える。 	<p>【生活指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本校スクール・ポリシーを踏まえた生活指導に取り組み、地域に信頼される人材を育成する。 生命尊重を第一に、自殺予防やいじめ予防教育を一層充実する。 	<p>【健康指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成する。 清潔かつ快適な学習環境作りに向けて生活指導部を中心とした全校体制を一層充実させる。 	<p>【部活動・特別活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 部活動・生徒会活動の活性化を通じ、帰属意識の定着と自己有用感を高め、高い次元の文武両道を実現する。 	<p>【募集・広報活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報活動の活性化を図り、本校を第一希望とする意欲の高い生徒を多く獲得する。 社会貢献活動を推進し、地域活性の拠点校としての地位を定着させる。 	<p>【学校経営・組織体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> 企画調整会議中心の学校経営を推進し、分掌間及び分掌内の情報共有を深め、自律的な学校改革を促進する。 「学校における働き方改革推進プラン」に基づき教職員のライフワークバランスを推進する。
<p>今年度の取組目標と方策</p>	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業で「日東駒専」合格を目標におき、生徒の自学自習を定着させる取組みを工夫する。 東京都教育ビジョン(第4次)及び未来の東京戦略等に基づくデジタル技術を活用した教育を推進する。 <p>【方策】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①授業確保を第一に、チャイム始業を徹底し、日々の授業を大切にする。 ②年間授業計画に基づき、計画的に授業を実施する。 ③朝学習及び各種講習を、当該教科、分掌及び担任団との連携をもとに効果的・計画的に取り組む。 ④定期考査は原則として共通問題にするとともに、記述式等の思考力育成を目指す問題を1問以上出題する。 ⑤本校スクール・ポリシーを踏まえた各科目のルーブリックを作成し、教科の観点別評価を実施する(1年)。 ⑥生徒の学力向上を図るため、教科主任会議を月1回以上実施し、授業改善の方向性を全教科で共有する。 ⑦学期ごとの授業評価アンケートを原則としてスタディサプリを用いて実施し結果を分析するとともに、教員相互の授業参観を年6回以上実施し、教科会を通して授業改善を図る。 ⑧日常や新型コロナウイルス感染症対策下における生徒の自学を支援するため、ロイロノートやスタディサプリ等のデジタル技術を活用した生徒の学習サポートを実施する。 ⑨英語4技能を伸ばすため、GTECの全員受検を実施するとともに英検受験を促進する。 ⑩特別な支援や配慮を要する生徒連絡会を実施し、指導の工夫改善を図る。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進路指導部を中心に各学年及び各教科が連携し、3年間の進路指導計画に基づく指導を実施する。 探究学習委員会を中心に、学習・生活・進路指導を通して生徒のキャリア形成を図る。 <p>【方策】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①HRや期末考査後時間を活用したキャリア教育を充実させ、1年次から具体的進路目標を持たせる。 ②模擬試験後の分析会やGTEC等の結果共有を通して生徒の学力状況や進路志望を共有し、生徒の希望進路実現を支援する。 ③1年次の2学期末までに自学自習習慣を定着させる。2年3学期を3年ゼロ学期として位置付け、進路意識の早期高揚を図る。 ④長期休業日中、土曜日や平日放課後等の各種講習を工夫・実施し、生徒の進路実現に繋げていく。 ⑤一般選抜での大学合格に向けて、長期休業日中や放課後に「日東駒専突破講座」等、対象を絞り込んだ講座の開設を推進する。 ⑥3年2学期末考査後から3学期にかけての入試直前講習を拡大・充実させ一般受験を支援する。 ⑦併せて、総合型・学校推薦型選抜を活用する生徒の増加に対する準備・対策を実施する。 ⑧生徒の自学自習の定着に向けて、ロイロノートやスタディサプリ等のデジタル技術を活用した教育を推進するとともに、図書館や自習室の利用拡大を図る。 ⑨各部活動単位での進路意識高揚に繋がる取組を意図的に進める。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 規範意識の確実な定着と生徒が場面に応じた態度、行動を取れるよう、具体的な生活指導を推進する。 新型コロナウイルス感染症対策の下で地域自治会、警察等との連携を推進する。 <p>【方策】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①教職員の共通理解の下で身だしなみ指導を徹底する(特に、初タイ・ボボン・スカートの着こなし方、化粧禁止についての指導の徹底)。 ②頭髪違反ゼロの定着。 ③年間遅刻15回以上0の定着を図る。 ④毎朝の正門、駐輪場での挨拶、服装、頭髪、遅刻、駐輪指導を継続する。 ⑤授業規律の確立に向け、私語の禁止や携帯のマナー指導等において全教員の統一した指導を行う。 ⑥挨拶の励行、校内の美化活動の推進、集会での校歌斉唱などを通して帰属意識を高める。 ⑦自転車のルール・マナー指導を重点的に実施し、自転車事故ゼロを目指す。 ⑧いじめ対策委員会と共に校内での、いじめ発生や希死念慮対応を協議し、対策にあたる。 ⑨保護者との連携を強化する。 ⑩地域防災訓練への参加を生活指導部主導で継続する。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 体力の向上とともに健康や感染症等予防について理解させ、健康的な生活を送れるようにする。 メンタル面で生徒一人一人に十分な配慮ができる体制を構築する。 <p>【方策】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「TOKYO ACTIVE PLAN for students」に基づく取り組みを推進し、健全な心身の育成を図り、人間性豊かな人材の育成に努める。 ②家庭、スクールカウンセラー及び関係機関との連携を強化するとともに都立学校版コンディショニングレポートを活用し、生徒の健康について情報共有を密に行い、生徒理解及びいじめの未然防止、自殺企図等の防止を図る。 ③新型コロナウイルス等の感染症の感染予防及び拡大予防を徹底する。 ④スクールカウンセラーによる1年生全員面接を実施する。 ⑤家庭と連携協力し、食育指導を充実し、歯の健康指導を推進する。 ⑥学校保健委員会並びに各関係機関と連携し「東京都特別支援教育推進計画」に基づく取り組みを推進する。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「文武両道」を実践するため、部活動の強い学校への定着を図るとともに各部活動内での自律的な学習意欲及び規範意識の向上を図る。 オリンピック・パラリンピックのレガシーによる多様な体力向上方策を推進する。 <p>【方策】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①部活動への1年次全員加入を定着させ、高い加入率を維持するとともに、活動実績の向上を目指す。 ②「けじめと切り替え」を重視し、家庭学習時間確保のため、最終下校時刻7時を厳守する。 ③学校行事等の運営を通して生徒会活動を活性化させ、主体的取り組みを推進し、自発性や帰属意識を高める。 ④外部指導員の活用推進のため、弾力的な予算の配分を検討する。 ⑤環境整備による運動部活動の推進・改革を図り、スポーツ特別強化校としての取組みをより一層推進する。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総務部を中心に、SNS委員会が連携して効果的な広報活動を展開し、入学者選抜において、本校を第一希望とする意欲の高い生徒を多く獲得する。 本校の教育活動を広く都民に伝え、地域との連携を図る。 <p>【方策】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①中学校や学習塾への説明会に積極的に参加するとともに訪問地域を工夫し、本校の取り組みを全校体制で周知する。 ②学校見学会、部活動体験入部などの広報的行事について、感染症対策の下で、より効果的な内容、日程に改善する。 ③ホームページの情報更新を随時行い、本校の教育活動を広く都民にアピールする。 ④生徒の活動をツイッターやHP等を用いて随時発信する。 ⑤中学生向け「都立高校入試対策講座」をより充実させる。 ⑥学校開放事業を積極的に行い、施設、教育力を地域に提供する。 ⑦地域や近隣の特別支援学校の行事等への参加を積極的に実施する。 	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 企画調整会議と分掌・学年との双方向性を高め、全教職員の情報共有や経営参画を進める。 教職員のライフワークバランスの確立に向け、教職員の連携を深め、業務の平準化を推進する。 「チーム高島」をスローガンに、学校、PTAや同窓会との連携を強化する。 <p>【方策】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①主幹教諭中心の学校経営を推進し、教員間の情報共有を深め、自律的な学校改革を促進する。 ②会議の効率化を図るとともに教職員の在校時間管理を行う。 ③校内の情報セキュリティ環境の整備と共に、メールを活用した情報の共有化を推進する。 ④各分掌、教科の組織目標スケジュール管理を適切に行い、半期ごとに検証し、修正、改善する。 ⑤校内外の異常や危険個所、防犯・防災等に常に留意し、安心・安全な学習環境を整備する。 ⑥個人情報適正管理及び体罰防止など、サービス管理を厳正に行い、サービス事故0を目指す。 ⑦新型コロナウイルス等の感染症の感染予防及び拡大を防止するため、教職員一人ひとりが健康及び自己管理に努める。 ⑧経営企画室による丁寧な窓口サービスや電話対応を展開する。 ⑨経営企画室と緊密な連携を促進し、一体感ある学校経営を図る。 ⑩校舎改築委員会を中心に改築工事を適切に実施する。 ⑪50周年記念を11月に実施する。

	[グラデュエーション・ポリシー]	[カリキュラム・ポリシー]	[アドミッション・ポリシー]
高島高校 スクール・ポリシー	<p>高島高校が育む4つの力</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生涯にわたって学び続けるのに必要な知識やスキルなどの「基礎学力」が備わった人物 2 健康な体と健全な精神をもち、主体的に活動できる「人間力」が備わった人物 3 1つの事柄を様々な角度から考えたり、新たな発想を生み出したりする「思考力」が備わった人物 4 他者を思いやる心や社会に貢献しようとする心をもとに対話を通じて人間関係を構築できる「実践力」が備わった人物 	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本を重視した学習活動 <ol style="list-style-type: none"> ① 確かな学力を伸ばす授業 ② 社会の変化に対応した新しい学び ③ 個の能力に応じた進学講習 2 個人もチームも輝く部活動 <ol style="list-style-type: none"> ① 高い目標設定 ② 専門性の高い指導者によるコーチング ③ 広大な敷地と充実した設備 3 外部と連携したキャリア教育 <ol style="list-style-type: none"> ① 夢を実現する進路学習 ② 社会とつながる体験活動・探究活動 ③ 市民性を育む主権者教育 4 地域に根差した教育活動 <ol style="list-style-type: none"> ① 生徒主体の生徒会活動・行事 ② 地域と連携した合同行事・イベント参加 ③ 清掃・除雪ボランティア 	<ol style="list-style-type: none"> 1 希望する進路の実現に向けて、自分を高める意欲を持ち、自ら進んで学習に取り組むことができる生徒 2 中学校での部活動や学校行事、生徒会活動などの教育活動全般にわたり積極的に取り組み、本校に入学後も引き続き学習との両立を実現できる生徒 3 本校に入学後の生活において、基本的な生活習慣や学習習慣の確立などを通じ自己管理を行うことができる生徒

	[学習指導]	[進路指導]	[生活指導]	[健康指導]	[部活動・特別活動]	[募集・広報活動]	[学校経営・組織体制]
※ 数 値 目 標	<ol style="list-style-type: none"> ① 教員相互の授業参観 300回 ② 自学自習時間 ・1時間以上 1学年 50% 2学年 60% ・2時間以上 3学年 60% ③ 学期中の講習・参加者数 60講座 600名 ④ 長期休業中講習・参加者数 80講座 1200名 ⑤ 自習室及び図書室の利用者数 年間 5000名 ⑥ 大学入学共通テストの各教科目標 平均点 国語 現65点 古30点 地理 60点 日本史 65点 世界史 65点 政経 70点 数学 60点 物理 45点 化学 50点 生物 60点 英語 リーディング50点 リスニング50点 ⑦ 生徒の授業満足度 70% ⑧ 漢字検定 2級 10名 準2級 40名 ⑨ 英語検定 2級以上 30名 準2級 50名 ⑩ 4技能GTEC オフィシャルデーに全 生徒で参加 ⑪ 生徒状況連絡会 年1回 	<ol style="list-style-type: none"> ① 四年制大学進学率 70% ② 国公立大学合格 3名 ③ 早慶上理合格 3名 ④ GMARCH合格 15名 ⑤ 成成明学国武合格 10名 ⑥ 日東駒専合格 60名 ⑦ 大東亜帝国合格 50名 ⑧ 大学入学共通テスト受験者 ⑨ 模擬試験や生徒学力状況分析会 を実施 ⑩ スタディサプリ分析会を各学年 で実施 ⑪ T-1グランプリ等で、部活単位 の成績発表の実施 	<ol style="list-style-type: none"> ① 頭髪指導対象者数 0名 ② 年間遅刻 10回以上 5名 以下 ③ 年間遅刻者数クラス 1日 1名以下 ④ 登校時の自転車事故及び 登校時マナーに関する苦 情 3件 ⑤ 学校評価学校満足度 生徒 85% 保護者 95% ⑥ 校内美化に対する学校評 価の肯定的意見 生徒 70% 保護者 80% 教職員 80% ⑦ いじめ調査アンケート 年3回実施 ⑧ 高島平地域防災訓練に参 加 	<ol style="list-style-type: none"> ① 朝食抜き ゼロ ② 虫歯の未処置 20%以下 ③ スクールカウンセラー によるケース会議(研 修) 年1回 ④ アレルギー対応に関わ る教員研修を実施、食 物アレルギー対策委員 会を設置、研修を実施 研修:年1回以上 ⑤ 全校生徒対象のセーフ ティー教室実施 90% ⑥ 部活動対象の熱中症予 防講習 年2回 	<ol style="list-style-type: none"> ① 部活動活動加入率 95% ② 関東大会以上出場 3部 上 ③ 都大会ベスト 16以 上 8部 ④ 各部活動・生徒会等 による地域貢献活 動 10団体以上 ⑤ 生徒の行事満足度 90% 	<ol style="list-style-type: none"> ① 入学選抜応募倍率 推薦 男女各 3.5倍 学力 男女各 1.4倍 ② ホームページ・ツイッ ター新着情報更新 ホームページ 100回 ツイッター 300回 ③ 学習塾説明会参加 20校 ④ 中学生向け「都立高校 入試対策講座」2回 ⑤ 学校見学会参加者数 1800名 ⑥ 学校説明会参加者数 1000名 ⑦ 部活動体験参加者 500名 ⑧ 文化祭来校者数 2000名 ⑨ 教員対象ホームページ 更新講習会 1回 	<ol style="list-style-type: none"> ① 教職員の月当たりの平均勤務 時間外在校時間 45時間以下 ② 職員会議の時間短縮を図り、 教科会の定例開催を実施 ③ 服務事故防止研修 各学期 1回実施 ④ 一般需用費のセンター執行率 50%